



## — 愛媛大学憲章 —

愛媛大学は、自ら学び、考え、実践する能力と次代を担う誇りをもつ人間性豊かな人材を社会に輩出することを最大の使命とする。とりわけ、国際化の加速する時代において地域に立脚する大学として、地域の発展を牽引する人材、グローバルな視野で社会に貢献する人材の養成が主要な責務であると自覚する。愛媛大学は、相互に尊重し啓発しあう人間関係を基調として、「学生中心の大学」「地域とともに輝く大学」「世界とつながる大学」を創造することを基本理念とする。

### 教 育

- 1) 愛媛大学は、正課教育、準正課教育、正課外活動を通して、知識や技能を適切に運用する能力、論理的に思考し判断する能力、多様な人とコミュニケーションする能力、自立した個人として生きていく能力、組織や社会の一員として生きていく能力を育成する。
- 2) 大学院においては、人間・社会・自然への深い洞察に基づく総合的判断力と専門分野の高度な学識・技能を育成する。
- 3) 愛媛大学は、国内外から多様な学生を受け入れるとともに、世界に通用する人材育成のための教育環境を提供する。
- 4) 愛媛大学は、入学から卒業・修了まで安心して充実した大学生活を送ることができるよう学生を支援し、主体的な学びを保証する。

### 研 究

- 5) 愛媛大学は、基礎科学の推進と応用科学の展開を図り、知の継承・創造・統合に向けた学術研究を実践する。
- 6) 愛媛大学は、学生と教員がともに学ぶ喜び・発見する喜びを分かち合い、研究と人材育成を一体的に推進する知の共同体を構築する。
- 7) 愛媛大学は、先見性や独創性のある研究グループを拠点化して支援し、地域課題から世界最先端課題にわたる多様な研究を推進する。

### 社会貢献

- 8) 愛媛大学は、産業、文化、医療等の幅広い分野において最高水準の知識と技術を地域社会・国際社会に提供し、社会の持続可能な発展に貢献する。
- 9) 愛媛大学は、地域と連携した教育・研究を通じて有為な人材を輩出するとともに、社会の諸課題の解決に向けて人々とともに考え、行動する。

### 大学運営

- 10) 愛媛大学は、構成員相互の尊重を基盤とした知的な交流を学内のあらゆる場において保証する。
- 11) 愛媛大学は、教職員の自発的・主体的活動を尊重し、教職協働による円滑な大学運営を行う。
- 12) 愛媛大学は、大学の特性と現状の批判的分析とに基づいて明確な目標・計画を定め、機動的で戦略的な大学経営を行う。

## 共通教育の理念と教育方針

共通教育の目的は、専門教育と連携しながら、学生が自ら学び、考え、実践する姿勢と能力を身に付け、専門学習のための基盤を整えて専門性の獲得に備えると共に、様々な分野の知を探究することによって、豊かな創造性、人間性、社会性を培うことにある。

共通教育のカリキュラムは「学士基礎力」の育成を目指して編成される。学士基礎力とは、愛媛大学憲章、愛大学生コンピテンシー及び各学部のディプロマ・ポリシーに謳われている、自立した個人として生きていくのに必要な力（「学士力」）の修得のために、学生が身に付けておくべき、以下に掲げるような項目に係る基礎的能力のことである。

- ① 自らの個性や適性に基づき学び続ける姿勢（基本姿勢）  
自分に向き合う／前に踏み出す／自ら必要な知識や技術を学ぶ／自己管理・健康管理／社会的ルールの尊重
- ② 多様な人と協働するための表現力やコミュニケーション力（基本的コミュニケーション力）  
聴く力／表現する力／チームで働く力／リーダーシップ
- ③ 学習活動や社会生活に必要な技能（基本技能）  
外国語の基礎的運用能力／数量的スキル／情報リテラシー
- ④ 多角的な視点を培うのに必要な幅広い基礎知識（基礎知識）  
諸科学の基礎的知識／異文化理解／人文・社会・自然分野についての包括的理解
- ⑤ 問題の発見・解決に取り組むための思考力（基本的思考力）  
課題を発見する力／論理的思考力／科学的思考力／知識・情報の運用力／計画力

## 愛媛大学における学びの流れ

